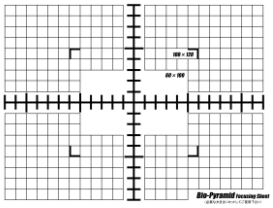
小型ゲル撮影フードスマホシステム
<MBPmi-DPA>取扱説明書

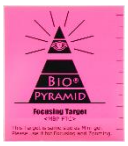
○標準セット内容 ＊発送には万全を期していますが、もし梱包物に不足がある場合は、至急ご連絡ください。

・小型ゲル撮影フード本体

・フォーカスグッズ



フォーカシングシート



フォーカシングターゲット

・フィルター

MF-SC56A

・つまみねじ

・DIY 型スマホアダプター

MBP-DPA

スポンジゴムシート

MBP-DPA はお手持ちのスマホケースに貼り付けて使用します。お手数ですが、スマホケースはお客様にてご準備をお願いします。

・六角レンチ

スマホケースに関するご注意

下記のようなハードケースを
ご準備ください

プラスチック製
ポリカーボネート製
黒
表面がつるつるしたもの
なるべく平坦（フラット）な形

下記タイプのケースは
使用できません。

手帳型
表面が凸凹したもの
シリコン素材
TPU 素材
ソフトケース
光が透ける色

お手持ちのスマホとスマホケースの仕様を必ずご確認下さい。

目次

DIY 手順・・・3

組立て・・・4

撮影手順・・・5

保証書・・・6

「MBPmi-DPA」主な仕様	
◆最大撮影範囲	147×167mm （=ボックス底内寸）
◆撮影距離（レンズまでの距離）	約 216mm
◆フィルター	φ52mm のフィルターをご使用下さい。
◆サイズ	187^{W}×167^{D}mm（=フード外寸）×204^{H} mm（カメラ取り付け部まで）
◆本体素材	本体：ABS 樹脂　マウント部：デルリン

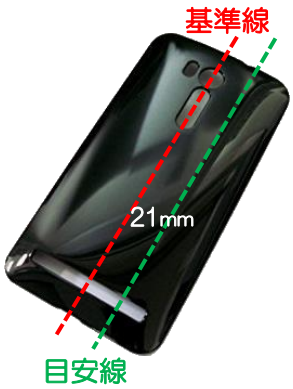
DIY 手順

1. きれいに作るためのコツ

必要なもの　マスキングテープ　マジック　定規　はさみ

1,基準線と目安線を書きこむ。

①ケースの度と側にカメラレンズ中心を横切るように、レンズ中心基準線を書きこみます。
②レンズ中心基準線から右側２１mm の位置に貼り付け目安線を書き込みます。



① レンズ中心基準線を書く

②基準線の右側 21mmに目安線を書く

Point

基準線と目安線が平行になるよう書き込みましょう。

2,仮止め

① ケースをスマホに付ける

②MBP-DPA の右側を目安線に沿うよう配置する。

③レンズ中心と MBP-DPA カメラ穴中心を合わせる。

④マスキングテープで仮止めする。

3,貼り付け

Point

①MBP-DPA をパタパタ開閉し、中心ずれが生じないか確認する。

②保護紙をはがし、ケースに貼付ける。

4,遮光性を確保する。

スマホケースと、MBP-DPA の間に隙間や浮きがある場合は、光が入らないよう黒いビニールテープなどで目張りしましょう。

① スキマ有無を確認する。

②ぐるりとテープを貼る

完成イメージ図

Point

MBP-DPA がスマホケースからはみ出るときは、付属のスポンジゴムシートを使います。はみ出したエリアの全面に貼り付けて、目張りしましょう。

取り付け

2. 撮影フードにスマホとフィルターを取り付ける。

スマホ本体、MBP-DPA、フード本体を用意してください。

1) フードをひっくりかえして、底にシャープカットフィルターを付けます。

2) 本体側面のネジのうち、どこか 1 箇所を外します。

3) MBP-DPA を設置し、さきほどネジを外したところに、つまみネジを入れて、固定します。

撮影手順

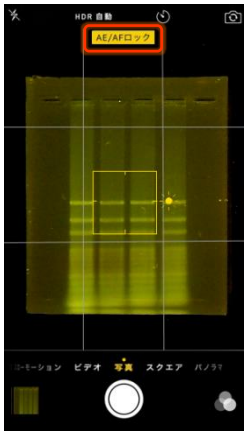
3. きれいに撮るためのコツ

画面をタッチして操作します。本書では iphone６を例にしています。

① カメラを起動する

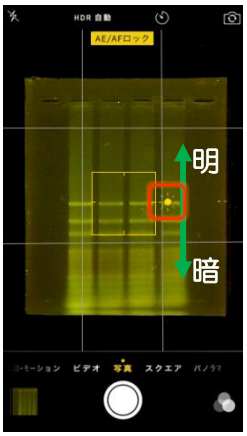
②ピントを固定する

ピントを合わせたい場所をロングタッチします。
●ピントの四角い枠が２回大きくなった後普通の大きさに戻ります。
上部に「AE/AF ロック」の文字が表示されます。
●これでピントが固定されました。



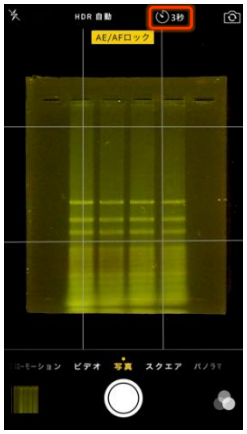
③明るさを調整する

画面に表示される太陽マークをスライドさせ、明るさを調整します。
上で明るく/下で暗くなります。

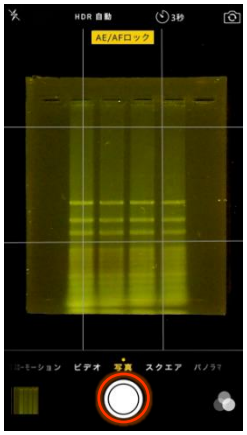


④セルフタイマー

時計マークをタッチし、「３秒」にセットします。
●シャッター時のブレを回避します。



⑤撮影する。



おすすめアプリ

・このほか、「夜景モード」「マニュアル撮影モード」等の機能が付いたアプリを応用できます。

アプリは自己責任でご使用ください。

夜撮カメラ
iPhone iPad Android
¥無料

★マニュアル撮影用おすすめ設定★　F 値 8.0　ISO 感度 1600　シャッタースピード 0.5 秒